



小学部「みずあそびをしよう」



7月から9月にかけて1～3学年の体育の時間に「みずあそびをしよう」の学習をふれあいコートにて実施しました。

この学習では、「水の特性を生かした遊び」として浮力によって物の浮き沈みが生じることに触れたり、様々な道具を用いながら水をすくう、かけあう等の遊びを行ったりしました。児童の中には、入水前のシャワーとプールの水温の違いを「冷たい」や「温かい」等の言葉で表現したり、じょうろや水鉄砲、ペットボトルの底に穴をあけたおもちゃを使ったりして水遊びを目一杯楽しむ様子が見られました。また、教師の話をよく聞いて、笛の合図や水遊びにおける約束をしっかりと守って活動することができました。



入水時の約束を確認中。しっかり聞いています！



水鉄砲での的当て合戦。よ～く狙って！



→ペットボトルで作った自作じょうろで水が落ちる様子を楽しんでいます。

「わあ～、噴水みたいだ！」

